

ブレインハートインフュージョンブイヨン(BHI-T)

Brain-Heart Infusion Broth (BHI-T)

栄養要求性の厳しい細菌の培養

用途

本培地は、特に栄養要求性の厳しい好気性菌の増殖に適しています。

原理

本培地は栄養性に富んでいます。

キット構成

調製済み培地		
REF 42081	試験管培地	9ml × 20 本

組成

理論値

性能を確保するため、若干変更される場合があります。

脳浸出液(ウシまたはブタ).....	12.5g
心臓浸出液(ウシまたはブタ).....	5g
肉ペプトン(ウシまたはブタ).....	10g
塩化ナトリウム.....	5g
緩衝液.....	2.5g
ブドウ糖.....	2g
精製水.....	1l
pH7.4	

必要な器材

- ガス発生装置
- ジャー
- ふ卵器
- 大気環境調整機能付き恒温チャンバー

使用上の注意

- in vitro* 試験にのみご使用下さい。
- 熟練者をご使用下さい。
- 本培地は動物由来の原料を含みます。由来に関する知識、由来動物の衛生状態は感染性のある病原体がないことを保証するものではありません。したがって、これらは潜在的に感染の可能性があるものとして、充分ご注意の上お取り扱い下さい(接種または吸入しないで下さい)。
- 全ての検体、微生物培地、そして検体を接種した製品は伝染性であるものとして適切にお取り扱い下さい。試験に用いる細菌グループの無菌操作と通常操作の留意事項は以下のガイドラインに基づきお取り扱い下さい。**安全ガイドライン**: NCCLS M-29A, «Protection of Laboratory Workers from Instrument Biohazards and Infectious Disease Transmitted by Blood, Body Fluids, and Tissue, Approved Guideline – Current Revision» **操作留意事項**: Biosafety in Microbiological and Biomedical Laboratories - CDC/NIH - Latest edition、または各国の規制ガイドラインに従って下さい。
- 本培地を製造原料として使用しないで下さい。
- 有効期限切れの製品は使用しないで下さい。
- コンタミネーションの起きている培地は使用しないで下さい。

- ご使用前に、フタに破損がないことをご確認下さい。
- 性能データは取扱い説明書に記載されている操作方法に従って使用し得られたものです。操作方法を変更すると結果に影響を及ぼすことがあります。

貯蔵条件

- 箱に入れた状態で、2-25℃ 下で有効期限まで保管可能です。

検体

あらゆる検体に使用できます。

菌株の継代培養にも使用できます。

検体の収集・輸送については GLP(Good Laboratory Practice)および検体の種類に基づき実施して下さい。

使用法

- 検体または菌株を本試験管培地に直接接種します。
- 適当な環境下で、フタを緩めて 37℃ で培養します。用途に応じ、最新の標準法に従い適切な温度で培養して下さい。通常、24-48 時間培養後に確認します。培養時間は、検体や被検菌の種類に応じて変える必要があります。

判定

培養後、微生物の発育を確認します(培地が濁ります)。適切な平板培地に継代培養して下さい。

品質管理

プロトコール:

以下の菌株を用い栄養性能を確認できます。

- Staphylococcus aureus* ATCC25923

精度管理限界値:

33-37℃ で、24 時間培養後に発育を確認します。

注意:

培地の用途を考慮し、適切な規制(頻度、菌株の数、培養温度等)に従って品質管理を実施されることをお勧めします。

留意事項

- 増殖の度合いは微生物各個体の要求性に左右されます。従って、特殊な要求性を有する菌株は発育しないことがあります。
- X 因子または V 因子を含まない培地と同様、*Haemophilus* の一部は本培地で発育しません。

性能

細菌 17 菌株(*Neisseria*, *Brucella*, streptococci, staphylococci, *Listeria*, enterobacteria および *Pseudomonas*)と真菌 1 株(*Candida*)を用い、37℃ にて性能が評価されました。

発育支持能:

細菌 17 菌株中 15 菌株、および酵母は 24 時間以内に発育が認められました。

Neisseria meningitidis 1 菌株は 48 時間以内に発育が認められました。

Brucella abortus の菌株は 48 時間以内にわずかに発育が認められました。

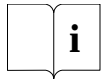
廃棄処理

使用済みもしくは使用していない試薬の廃棄は他の汚染した廃棄材料と同様、感染性もしくは感染の危険のある製品の取り扱い方法に従って行って下さい。起こりうる危険を適切に考慮の上、各検査室の責任の元、廃棄産物や流出物はそれぞれの危害毒性や度合いを考慮し、地域の適切な規制に従って廃棄して下さい。

参考文献

1. BES M., FRENEY J., BRUN Y. et al. – Identification des staphylocoques au laboratoire de microbiologie clinique – *Lyon Pharm.*, 1990, vol. 41, n°1, p. 37-46.
2. MURRAY P.R., BARON E.J., PFALLER M.A. et al. - 1995 – *Manual of clinical microbiology, 6th ed.* - American Society for Microbiology, Wahington, D.C. – ISBN 1-55581-086-1.

記号

記号	内容
	品番
	製造元
	保管温度
	有効期限
	ロット番号
	使用手順を参照
	試験可能数

(問い合わせ先)

製品関連

シスメックス株式会社 CS センター

臨床(病院、臨床検査センターなど) TEL: 0120-265-034

産業(企業、保健所など) TEL: 0120-022-328

注文・納期・在庫関連

シスメックス・ビオメリュー株式会社

TEL: 03-6834-2666(代表)



シスメックス・ビオメリュー株式会社

東京都品川区大崎一丁目 2 番 2 号

大崎セントラルタワー 8 階



bioMérieux sa

69280 Marcy-l'Etoile/France

Tel.33(0)4 78 87 20 00 /

Fax33(0)4 78 87 20 90

<http://www.biomerieux.com>



The logo is a registered and protected trademark of bioMérieux sa or one of its subsidiaries.